



暖かな日差しに春の訪れを感じられるようになってきました。

子どもたちの卒園をお祝いしてくれているかのように、桜の蕾も膨らみ始めました。



卒園式に向けて練習に取り組みました。座り方、立ち方、証書の受け取り方など、初めてのことばかりに緊張している様子でした。初めはフラフラしてしまったり集中しきれない子も、練習を重ねていく中で、少しずつ自分で意識して真剣な表情で取り組めるようになっていきました。

合奏では、打楽器と初めてのメロディー楽器にも挑戦しました。音階を追えるようになるまでは苦労していましたが、遊びの時間にも自主練習をしたり、家に持って帰って練習したりして、あっという間に上達していきました。打楽器の子は、自分の楽器のみの練習では出来ていても、他の楽器と合わせるとつられてしまい、リズムが取りにくいと初めは苦戦していましたが、指揮をしっかり見ながらタイミングよく音が出せるようになりました。遊びの中でも、友達と歌を歌いながら手を動かしたり、メロディーを歌ったりして練習する姿が見られ、意欲的な姿に成長を感じ、嬉しく思いました。

いよいよ明日が卒園式。こだも園生活最後の発表、子どもたちのたくましく成長した姿を楽しみにしていただきたいと思います。



卒園制作は、本立てを作りました。やすりで角を削り、絵具で色をつけました。

初めてのやすりに最初は戸惑っていましたが、慣れてくると「本当に削れとる!」「楽しい!」と言って楽しみながら綺麗に削っていました。色付けは自分でどんなのにしようかイメージし、思い思いに色を塗りました。可愛く仕上がりましたので、またお家で使ってください。



きりん組のみなさん、ご卒園おめでとうございます。早いものでみんなと一緒に過ごしてもう2年が経ちました。この2年間で色々な経験をして心も体も大きくなり、顔つきも凛々しくなってきましたね。そんなみんなを一番近くで見守ることができてとても嬉しく思います。きりん組になってからは、5歳児合同保育やお泊まり保育、運動会、発表会などたくさんの行事がありました。どの行事もみんなで力を合わせて乗り越えてきましたね。小学校でも、新しいお友達と元気いっぱい遊んで、勉強をして、更に素敵なお兄さん・お姉さんになっていって下さい。

最後になりましたが、保護者の皆様には今日まで本当に温かく見守って頂きました。至らない点も多々あったと思いますが、日々の保育へのご理解やご協力を頂き、感謝しています。ありがとうございました。

これからまたお忙しくなるとは思いますが、機会がありましたらこだも園にも遊びに来てください。またお会いできるのを楽しみにしています。

きりん組担任 福原愛加

